

「すずしろ」は大根の事。春の七草の一つです。漢字で「清白」と書きます。清武の清と名物千切り大根で有名な町にちなんで名付けられました。

宮崎市きよたけ児童文化センター

2022

すずしろ

SUZUSHIRO

No.400

ホテルきよ武

・清武総合支所

〒

きよたけ児童文化センター

・四季の夢

・宮崎市清武文化会館

宮崎市清武体育館

この6月号で、すずしろが400号になりました！

フェスタ工作の3日間 楽しかったね

●5/3

びろ〜んとスライム



まぜてまぜて色も付けてのびろのびろ！びろ〜ん

●5/4

キラキラ！万華鏡



光に向かってのぞいてクルクルまわしたら、色が動いてキラキラ。とてもきれいでした。

●5/5

タンポポの壁飾り



紙で作ったタンポポは本物みたいでしょ！木の枠に取り付けて素敵な壁飾りになったよ。



子どもフェスタ スタート！受付に行列ができたよ！

お客さんがずらりと並んで、大にぎわい！小学生に混じってお父さんやお母さんと一緒に小さい子たちも来てくれました。センターオリジナルの5つの工作に取り組んでいました。みんな楽しい時間が過ごせたようで喜んでいました。

2022

5月1日 おいで おいで 子どもフェスタ

Come Come Everybody!

楽しい、にぎわいの時間でした。



キラキラ指輪

まるで本物！だね。



飛び出すカード



布で作るカーネーション

わんちゃんが花束を捧げる飛び出すカード。お母さんにやさしいメッセージを書いていました。



紙を編んでバッグ作り



できた！



紙を細く切って編んでいきます。ハート型に切り抜かれた窓がおしゃれなバッグが完成したよ。

お菓子の一本釣りだ！

最後に盛り上がったお菓子の一本釣り。お菓子の袋を釣り上げて楽しそうでした。(大人でもやってみたかったなあ！)

◎子どもたちの風景を写真にとって広報誌で使用する場合がありますのでご了承ください。

そうなる事を願いたい。

Twitter 館長

イクメン登場！

106



はるか昔・・・といっても二〇一五年のこと。育メンという言葉が登場し、男の人も育児をするのが当たり前の事になる時代がきた。さあパパも頑張ろう！と謳っていたのだから。ここ児童文化センターでもアイロン講座やだっこのコミュニケーションなどの育メン講座を開いた。しかし実際の子育てといえば、超具体的、おむつを替えたりお風呂に入れたり、緊急事態で病院に連れて行ったり、離乳食をこしらえたり、夜とおし泣く子をあやしたりなど家事の全部が「たり」で繋がってしまふほど休みなく続く。それを奥さん一人に任せるわけにはいかない。責任は五分と五分だ！と言っるのは簡単だが実行は難しい。今思えば私の子育ては、いい加減逃げ腰だったような気がしている。

最近、児童文化センターに子どもと共に訪れるお父さんの様子がちよつと違う。絵本のコーナーで読み聞かせをする。おもちゃを借りて一緒に遊ぶ。子どもができないことを、やさしくサポートする。笑いながら公園で戯れている。そのどれも楽しげなのがいい。勿論、ケータイとは戯れていない。

ずいぶん変わってきたなあと思う。息子を見ても幼稚園に送って行ったり、買い出しをしたり、子どもたちとの散歩に付き合ったり、奥さんと食事に行ったりを、勤めもあるのに当たり前のようにこなしているのだ。メンズも子育ては当たり前になって、「育メン」という言葉も無用のものになるに違いない。いや、そうなる事を願いたい。